

神奈川の道德

日本道德教育学会
神奈川 支部
平成26年5月26日発行
第 3 号

2年目を迎えた「日本道德教育学会神奈川支部」始動～総会報告～

平成26年4月26日、國學院大學たまプラーザキャンパスにて、平成26年度「日本道德教育学会神奈川支部」総会が開会されました。参加者は43名、会員はもちろん、道德教育に関心を寄せる学生も多く集まりました。参加した会員には、研究紀要「道標 (MICHISIRUBE) 神奈川支部創設記念号」が配付されました。

議事では、「平成25年度事業報告」「平成25年度会計報告・会計監査報告」「平成26年度事業計画」「平成26年度予算」がそれぞれ承認され、昨年12月に承認された支部役員の紹介がありました。



休憩を挟んだ後、貝塚茂樹氏（武蔵野大学教授）より「道德教科化に向けて各学校で今できること」と題した記念講演が開催されました。子どもたちを取り巻く現代社会の問題を示すとともに、戦後始まった道德教育の苦難の歴史的背景での問題点を指摘し、道德の「教科化」の必要性を説きました。「いま、学校がすべきこと」は、道德の指導法だけでなく、「道德教育とは何か」を考え研究していくことと、「学校の役割とは何か、教えるとは何か」ということだと力説されました。



今、直面している道德教科化について鋭い切り口からお話いただき、1時間半という講演時間はとても短く感じられ、参加者の現場教諭からは「とても興味深い話で、改めて学校の道德を考えさせられた。」などの声が出ていました。

第2回学習会

神奈川支部による学習会を、支部会員に限らず、広く道德教育に関心をもたれている方を対象に行います。今回は富岡栄先生（神奈川支部理事、高崎市立第一中学校校長）を講師に、「道德の評価について」というテーマで開催致します。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

【日時】平成26年6月7日（土）14:00～

【場所】國學院大學たまプラーザキャンパス

（詳しい場所は当日の標示をご覧ください）

総会の後は・・・

國學院大學たまプラーザキャンパスカフェテリア「萬葉の小径」で懇親会が催され、参加者が交流を深めました。貝塚先生にも参加していただき、この場でも熱い話をいただきました。

【ホームページアドレス】

<http://doutokukanagawa.com/>